# 景気動向調査結果

この調査は、県内中小企業の景況・金融動向を把握するため、 当協会の保証を利用されている企業の皆様のご協力により、四 半期ごとにアンケートを実施しているものです。

#### 【調査方法】

郵送による無記名アンケート方式

調査時点 令和2年3月2日発送

令和2年3月12日投函期限

調査対象 信用保証利用先1,500企業

有効回答数 369 企業(回答率 24.6%)

※ 当期:R02年1月~3月実績見込 次期:R02年4月~6月期予測

#### 【DI値について】

◎回答の各構成比を算出し、「増加」・「好転」等の項目割合から「減少」・「悪化」等の割合を差引いて算出しています

◎表示されている構成比とDI値は、四捨五入の関係で必ずしも一致しません

兵庫県信用保証協会

## I. 貴社の概要について

主たる事業所の所在地はどこにありますか。

当協会の部署	回答数	構成比
神戸事務所	122	33.8%
阪神事務所	99	27.4%
姫路事務所	61	16.9%
但馬支所	17	4.7%
淡路支所	23	6.4%
西脇支所	14	3.9%
加古川支所	25	6.9%
小計	361	100.0%
地域不明·無回答	8	_
合計	369	_



従業員数	回答数	構成比
0~5人	214	58.0%
6~10人	60	16.3%
11~20人	51	13.8%
21~50人	30	8.1%
50人超	10	2.7%
無回答	4	1.1%
合計	369	100.0%

#### 資本金をご記入ください。 ※個人は「0万円」と記入

資本金	回答数	構成比
個人	65	17.6%
500万円以下	106	28.7%
1,000万円以下	128	34.7%
3,000万円以下	45	12.2%
3,000万円超	18	4.9%
無回答	7	1.9%
総計	369	100.0%

#### 主要な事業は以下のどの業種に分類できますか。

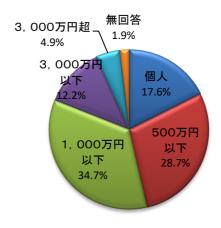
業種	回答数	構成比
製造業	71	19.2%
建設業	57	15.4%
卸売業	68	18.4%
小売業	74	20.1%
飲食店	7	1.9%
運送•倉庫業	2	0.5%
サービス業(※①)	37	10.0%
サービス業(※②)	20	5.4%
不動産業	12	3.3%
その他	17	4.6%
無回答	4	1.1%
合計	369	100.0%

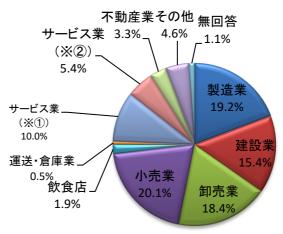
※① 事業者を対象

※② 一般消費者を対象









## Ⅱ. 貴社の景況、借入難易感についてお尋ねします。

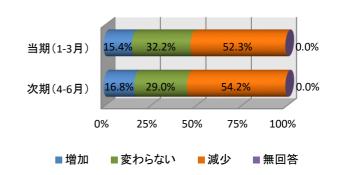
- (1) 当期(20年1~3月期)は、前期(19年10~12月期)に比べどのような状況ですか。
- (2)次期(20年4~6月期)は、当期(20年1~3月期)に比べどう思いますか。

## 【生産·売上】

当期



<u> </u>		
選択肢	回答数	構成比
増加すると思う	62	16.8%
変わらないと思う	107	29.0%
減少すると思う	200	54.2%
無回答	0	0.0%
総計	369	100.0%



	生産·売上DI(増加一減少)									
調査時期(実績)	2018年 1~3月	2018年 4~6月	2018年 7~9月	2018年 10~12月	2019年 1~3月	2019年 4~6月	2019年 7~9月	2019年 10~12月	2020年 1~3月	2020年 4~6月 (見込み)
兵庫県	<b>▲</b> 9.4	<b>▲</b> 4.5	▲ 5.4	▲ 0.5	<b>▲</b> 15.8	<b>▲</b> 6.6	▲ 8.7	<b>▲</b> 11.9	▲ 36.9	▲ 37.4

#### 【採算】

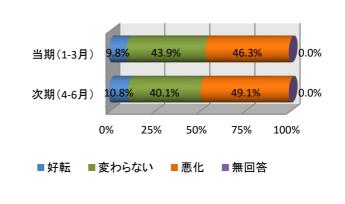
総計

<b>运</b> //	凹合奴	一件ルルレ
好転した	36	9.8%
変わらない	162	43.9%
悪化した	171	46.3%
無回答	0	0.0%
総計	369	100.0%
次期		
選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	40	10.8%
変わらないと思う	148	40.1%
悪化すると思う	181	49.1%
無回答	0	0.0%

┃ 回 広 数 ┃ 構 成 比

369

100.0%



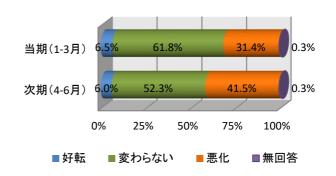
採算DI(好転一悪化)										
調査時期(実績)	2018年 1~3月	2018年 4~6月	2018年 7~9月	2018年 10~12月	2019年 1~3月	2019年 4~6月	2019年 7~9月	2019年 10~12月	2020年 1~3月	2020年 4~6月 (見込み)
兵庫県	<b>▲</b> 14.3	<b>▲</b> 10.6	<b>▲</b> 13.5	<b>▲</b> 4.8	<b>▲</b> 13.9	<b>▲</b> 12.3	<b>▲</b> 15.9	<b>▲</b> 12.2	▲ 36.6	▲ 38.2

## 【資金繰り】

当期

選択肢	回答数	構成比
好転した	24	6.5%
変わらない	228	61.8%
悪化した	116	31.4%
無回答	1	0.3%
総計	369	100.0%
次期		
選択肢	回答数	構成比

<u>_                                    </u>		
選択肢	回答数	構成比
好転すると思う	22	6.0%
変わらないと思う	193	52.3%
悪化すると思う	153	41.5%
無回答	1	0.3%
総計	369	100.0%



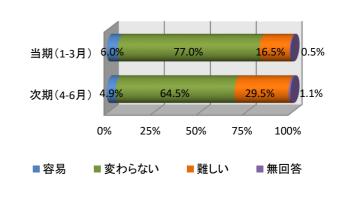
資金繰りDI(好転一悪化)										
調査時期(実績)	2018年 1~3月	2018年 4~6月	2018年 7~9月	2018年 10~12月	2019年 1~3月	2019年 4~6月	2019年 7~9月	2019年 10~12月	2020年 1~3月	2020年 4~6月 (見込み)
兵庫県	▲ 8.1	<b>▲</b> 11.3	<b>▲</b> 6.0	<b>▲</b> 7.5	<b>▲</b> 12.0	<b>▲</b> 9.1	<b>▲</b> 14.2	<b>▲</b> 8.5	<b>▲</b> 24.9	▲ 35.5

#### 【借入難易感】

当期

選択肢	回答数	構成比
容易になった	22	6.0%
変わらない	284	77.0%
難しくなった	61	16.5%
無回答	2	0.5%
総計	369	100.0%
次期		

比
1.9%
1.5%
9.5%
1.1%
0.0%

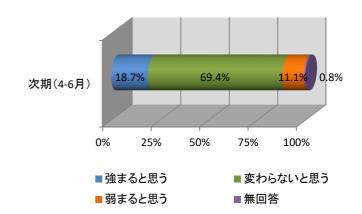


借入難易感DI(容易一難しい)										
調査時期(実績)	2018年 1~3月	2018年 4~6月	2018年 7~9月	2018年 10~12月	2019年 1~3月	2019年 4~6月	2019年 7~9月	2019年 10~12月	2020年 1~3月	2020年 4~6月 (見込み)
兵庫県	<b>▲</b> 1.5	<b>▲</b> 3.5	▲ 0.9	<b>▲</b> 1.9	<b>▲</b> 2.4	▲ 0.9	<b>▲</b> 5.6	▲ 0.9	<b>▲</b> 10.6	<b>▲</b> 24.7

当期(1-3月)では、全ての項目においてDI値が前回調査(10-12月)に比べ悪化しました。 次期(4-6月)についても、全ての項目においてDI値が当期(1-3月)よりも悪化する見込み となっています。

# 【金融機関からの信用保証付要請】 <u>次期</u>

2 4791		
選択肢	回答数	構成比
強まると思う	69	18.7%
変わらないと思う	256	69.4%
弱まると思う	41	11.1%
無回答	3	0.8%
総計	369	100.0%



	信用保証付要請DI(強まる一弱まる)										
調査時期 (見込み)	2017年 10~12月 (1~3月)	2018年 1~3月 (4~6月)	2018年 4~6月 (7~9月)	2018年 7~9月 (10~12月)	2018年 10~12月 (1~3月)	2019年 1~3月 (4~6月)	2019年 4~6月 (7~9月)	2019年 7~9月 (10~12月)	2019年 10~12月 (1~3月)	2020年 1~3月 (4~6月)	
兵庫県	1.4	5.4	▲ 0.9	4.0	7.8	4.3	7.7	4.7	4.3	7.6	

金融機関からの信用保証付要請は、「強まると思う」とする 回答が、「弱まると思う」とする回答を上回っています。

## Ⅲ.当期(20年1~3月期)の借入れ(実績見込)についてお尋ねします。

当期に金融機関から借入れをしましたか。

※手形の割引は含めません

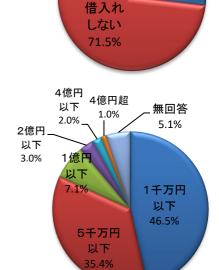
	20年1~3月期		19年10~12月期	19年7~9月期	19年4~6月期	19年1~3月期
選択肢	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
借入れした	99	26.8%	29.8%	31.6%	32.0%	31.8%
借入れしない	264	71.5%	67.5%	67.0%	67.4%	67.9%
無回答	6	1.6%	2.7%	1.4%	0.6%	0.3%
総計	369	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

当期の借入れは、前回調査と比べ、3.0ポイント減少しています。

当期に借入れした総額はいくらですか。

<u> 当分から旧グイルの行動ではなりてうとする。</u>								
	20年1~	~3月期	19年10~12月期	19年7~9月期	19年4~6月期	19年1~3月期		
借入れ総額	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
1千万円以下	46	46.5%	33.7%	31.9%	44.6%	41.9%		
5千万円以下	35	35.4%	42.9%	48.7%	38.4%	44.4%		
1億円以下	7	7.1%	9.2%	4.4%	4.5%	6.0%		
2億円以下	3	3.0%	7.1%	7.1%	1.8%	1.7%		
4億円以下	2	2.0%	1.0%	0.0%	1.8%	0.9%		
4億円超	1	1.0%	1.0%	0.9%	0.9%	0.9%		
無回答	5	5.1%	5.1%	7.1%	8.0%	4.3%		
総計	99	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		

当期の借入総額は「1千万以下」「5千万円以下」の合計が81.9%となり、構成比の大半を占めています。



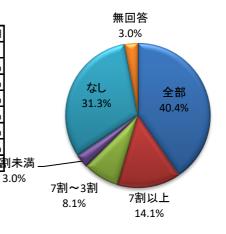
無回答 1.6%

借入れ した 26.8%

当期の借入金額のうち、信用保証付き借入れの割合はどのくらいですか。

	20年1~3月期		19年10~12月期	19年7~9月期	19年4~6月期	19年1~3月期
選択肢	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
全部	40	40.4%	31.6%	32.7%	32.1%	31.6%
7割以上	14	14.1%	8.2%	2.7%	7.1%	10.3%
7割~3割	8	8.1%	10.2%	16.8%	10.7%	12.8%
3割未満	3	3.0%	5.1%	7.1%	3.6%	1.7%
なし	31	31.3%	37.8%	32.7%	37.5%	39.3%
無回答	3	3.0%	7.1%	8.0%	8.9%	4.3%
総計	99	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

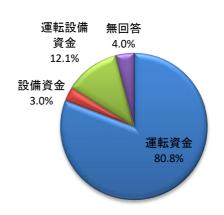
前回調査と比べ、信用保証付き借入れの割合は「全部」とする回答が、8.8ポイント増加し、「なし」とする回答が6.5ポイント減少しました。



当期借入金の目的は何ですか。

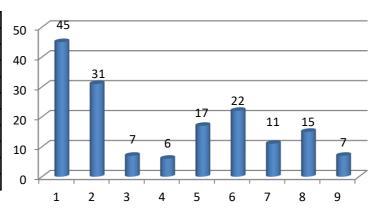
選択肢	回答数	構成比
運転資金	80	80.8%
設備資金	3	3.0%
運転設備資金	12	12.1%
無回答	4	4.0%
総計	99	100.0%

当期借入金の目的は、「運転資金」とする回答が大半を占めています。



上記で「運転資金」「運転設備資金」と答えた方は、運転資金の種類は何ですか(複数回答)。

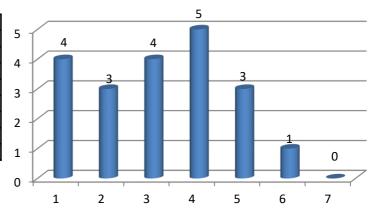
選扎	****	回答数
1	既往借入の借換え	45
2	売上減少·赤字補填	31
3	過剰在庫対応	7
4	支払条件短縮対応	6
5	回収条件悪化対応	17
6	売上増加運転資金	22
7	在庫積み増し	11
8	季節運転資金	15
9	その他	7
総言	†	161



運転資金の種類は、「既往借入の借換え」が最も多く、次いで「売上減少・赤字補填」「売上増加 運転資金」となっています。

上記で「設備資金」「運転設備資金」と答えた方は、設備資金の種類は何ですか(複数回答)。

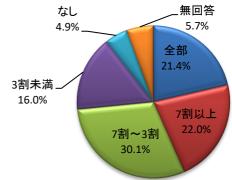
		回答数			
選扎	選択肢				
1	新規事業	4			
2	生産増強	3			
3	合理化·効率化	4			
4	設備老朽化に伴う入替	5			
5	修理•修繕	3			
6	公害防止·環境関連	1			
7	その他	0			
総言	†	20			



設備資金の種類は、「設備老朽化に伴う入替」が最も多く、次いで「新規事業」「合理化・効率化」 となっています。

## Ⅳ. 信用保証の利用についてお尋ねします。当期末(20年3月末)借入総残高に占める信用保証利用の割合はどの くらいですか。

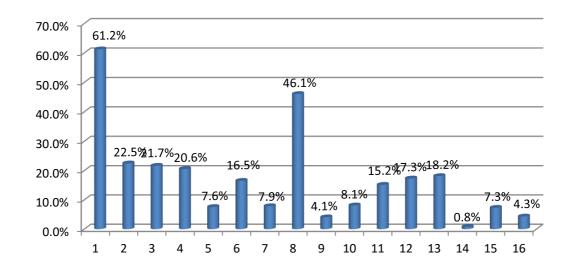
	20年1~3月期		19年10~12月期	19年7~9月期	19年4~6月期	19年1~3月期
選択肢	回答数	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比
全部	79	21.4%	18.8%	19.0%	18.0%	21.5%
7割以上	81	22.0%	15.5%	16.8%	15.1%	17.1%
7割~3割	111	30.1%	32.5%	35.2%	34.6%	29.6%
3割未満	59	16.0%	18.8%	18.2%	19.1%	19.0%
なし	18	4.9%	4.6%	6.4%	6.9%	7.3%
無回答	21	5.7%	9.7%	4.5%	6.3%	5.4%
総計	369	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



信用保証利用の割合は、「全部」「7割以上」「なし」とする割合が増加し、「7割~3割」「3割未満」とする割合が減少しました。

# Ⅴ. その他(経営上の課題等)について該当する番号をご記入ください(複数回答)。

選扎		回答数	回答割合	選択	マ 技	回答数	回答割合
1	売上・受注の減少	226	61.2%		<u>~_11</u>	15	4.1%
2	競争激化	83	22.5%	10	設備投資	30	8.1%
3	コスト高	80	21.7%	11	後継者難	56	15.2%
4	業界構造変化	76	20.6%	12	資金調達	64	17.3%
5	取引条件の悪化	28	7.6%	13	借入過多	67	18.2%
6	消費者ニーズの多様化	61	16.5%	14	為替	3	0.8%
7	技術•商品開発	29	7.9%	15	海外景気の減速	27	7.3%
8	人材・労働力の確保	170	46.1%	16	その他	16	4.3%



経営上の課題については、「売上・受注の減少」、「人材・労働力の確保」「競争激化」が上位となっています。

次いで、「コスト高」「業界構造変化」「借入過多」の順となっています。